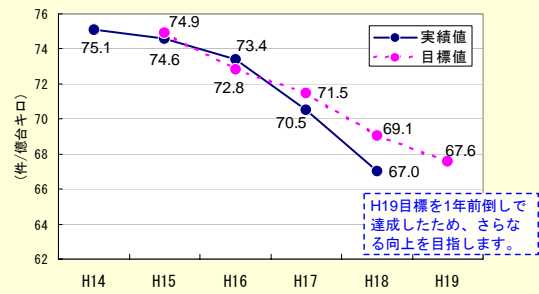


安全で快適な走行環境

安全で快適な歩行環境

地域間および港湾・空港との連携



● 指標の算出対象道路：国道、県道  
● 指標の算出方法：  
死傷事故率 = 死傷事故件数 / 走行台キロ※  
※走行台キロ = 区間ごとの交通量 × 区間延長 (自動車の走行量を表します)

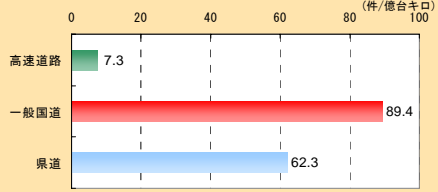
### 計画 平成18年度成果目標

- 4車線化による中央分離帯の設置や、走行しやすいバイパスの整備を進めます。
- 事故危険箇所の対策を進めます。
- 1.4件/億台キロの死傷事故率を目指します。

実績値H17	70.5 件/億台キロ
目標値H18	1.4 件/億台キロ削減 (69.1 件/億台キロ)

### 現状と課題 都市部の一般国道における事故対策が課題

- 道路延長(県道以上)の24%である一般国道に、55%の死傷事故が集中しています。(占有率約2.3倍)  
また、一般国道の死傷事故率は県道の約1.5倍となっています。
- 死傷事故率は、都市部で高くなる傾向にあります。



図：道路種類別の死傷事故率  
出典：H17道路交通情勢調査、H17交通事故総合データベース

### 実施 平成18年度の取り組み

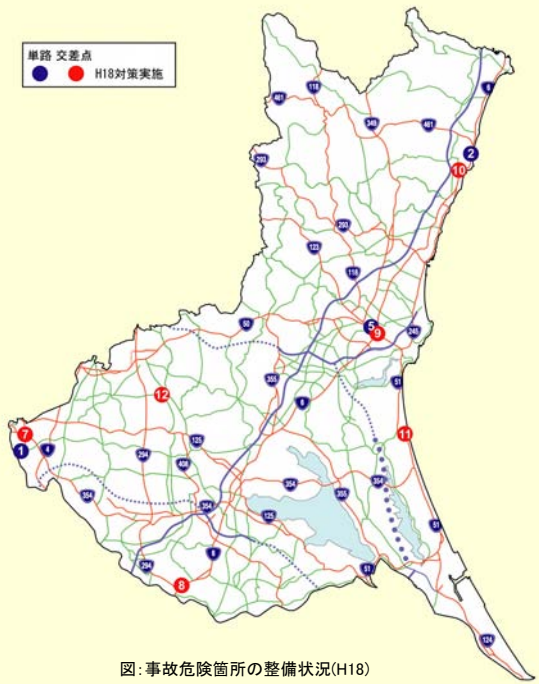
#### ■ 事故危険箇所の対策に取り組みました

● 9箇所の事故危険箇所の対策に取り組みました。

表：事故危険箇所の対策実施状況(H18)

■ 単路部			
NO.	路線	H18対策計画箇所	H18実施状況
1	一般国道4号	古河市中田町宇藤塚	△(一部H19実施へ)
2	一般国道6号	日立市十王町伊師	○
3	一般国道50号	筑西市大字玉戸	H19実施へ
4	一般国道50号	筑西市大字門井	H19実施へ
5	一般国道50号	水戸市三の丸1丁目	○
6	(主)石岡筑西線	石岡市石岡	H19実施へ

■ 交差点部			
NO.	路線	H18対策計画箇所	H18実施状況
7	一般国道4号	古河市字新田裏(大堤交差点)	○
8	一般国道6号	取手市井野台4丁目(井野台)	○
9	一般国道6号	水戸市浜田町(浜田十字路)	○
10	一般国道6号	日立市川尻町(川尻駅入口)	○
11	一般国道51号	銚田市大字柏熊(柏熊)	○
12(追加)	(主)明野間々田線	筑西市海老ヶ島(海老ヶ島交差点)	○

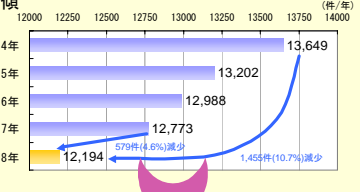


図：事故危険箇所の整備状況(H18)

### 評価 平成18年度の達成状況

- 平成18年度は3.5件/億台キロ(5.0%)の削減となり、平成19年度の目標を1年前倒して達成しました。
- 県道以上の道路における死傷事故件数についても、昨年から579件減少し、順調に減少傾向を堅持しています。
- しかし、人口あたり交通事故死者数(H18)では全国ワースト5位と、ワースト上位常連から脱出できない状態です。

目標値H18	1.4 件/億台キロ削減 (69.1 件/億台キロ)
実績値H18	67.0 件/億台キロ
達成状況	目標達成



死者数は、  
全国ワースト5位

死傷事故率削減に向け、  
現在進めている事業や取り組みを  
強力に推進していきます。

反映

### 計画 平成19年度成果目標

#### ■ 平成19年度の目標

平成19年度の当初目標は達成しましたが、下記をはじめとする道路施策・事業により、さらなる向上を目指します。

実績値H18	67.0 件/億台キロ
目標値H19	(当初目標を1年前倒して達成) さらなる向上を目指す

#### ■ 平成19年度の死傷事故率削減に 寄与する主な道路施策・事業

- “現在進めている事業の継続”
- 4車線化による中央分離帯の設置/走行しやすいバイパス整備
- 事故危険箇所の対策 『19箇所対策完了予定』
  - ・信号機設置
  - ・警戒標識や路面表示の改良
  - ・照明の設置
  - ・右折レーン等の追加
- 安全見える化プラン  
「道路見える化計画」の一環として、みなさまの意見を踏まえ抽出した22箇所を重点対策等



事例【一般国道6号酒門町交差点】



対向車線の右折車線をすらし、右折時視認性の向上を図る